

# 人事行政公表

問合先 人事課 32-1134

## 1 職員の任免および職員数

### (1) 職員の採用・退職 (令和6年4月1日～令和7年4月1日)

令和6年 4月1日現在	退職者数	採用者数	令和7年 4月1日現在
1,357人	71人	116人	1,402人

### (2) 会計年度任用職員などの雇用 (令和7年4月1日現在)

暫定再任用職員は、長年培った能力・経験を定年退職後に有効に発揮できるようにするために定められたものです。

暫定再任用職員	会計年度任用職員
28人	1,217人

## 2 職員の人事評価

職員の能力の開発と活用、意識改革と士気の高揚、人材育成および「公平性・公正性」「透明性」「客観性」「納得性」のある人事管理を図るため人事考課を実施しています。評価は、仕事の達成度合を評価する「成績考課」および能力の充足の度合を評価する「能力考課」による総合評価とし、5段階（会計年度任用職員は3段階）で評価します。



## 3 職員の給与

### (1) 人件費 (令和6年度普通会計決算)

住民基本 台帳人口 (令和7年3 月31日現在)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 令和5年 度の人件 費率
132,435人	58,031,347 千円	9,117,017 千円	15.7%	15.8%

※人件費には、特別職（市長、副市長、教育長など）に支給される給料・報酬などを含みます

### (2) 一般行政職の初任給 (令和7年4月1日現在)

区分	初任給	採用2年経過日給料額
大学卒	225,600円	234,400円
高校卒	194,500円	207,400円

※採用試験に合格し、学校卒業後直ちに採用された者の初任給と、その者が2年後に受けこととなる基本給です

### (3) 職員の平均給料月額・給与月額・年齢 (令和7年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	328,200円	389,200円	41歳4ヶ月
技能労務職	307,200円	347,500円	53歳9ヶ月

※給料は基本給・給与は給料・管理職手当・扶養手当・地域手当・住居手当・通勤手当・特殊勤務手当の合計です

### (3) 部門別職員数と増減数 (各年度4月1日現在)

区分	職員数		対前年 増減数
	令和 6年度	令和 7年度	
一般行政部門	330人	342人	+ 12人
福祉関係部門	325人	328人	+ 3人
特別行政部門	242人	242人	± 0人
普通会計 計	897人	912人	+ 15人
公営企業等 会計部門	460人	490人	+ 30人
合計	1,357人	1,402人	+ 45人

詳しくはこちる



## 4 職員の勤務時間その他の勤務条件

### (1) 勤務時間(変則勤務の職場などを除く一般的な職場)

(令和7年4月1日現在)

正規の勤務時間…7時間45分

※開始時刻…午前8時30分、終了時刻…午後5時15分

休憩時間…1時間（正午～午後1時）

### (2) 休暇の種類 (令和7年4月1日現在)

年次有給休暇、特別休暇（ボランティア、結婚、不妊治療、出産、育児時間、妻の出産補助、男性職員の育児参加、子の看護、忌引、父母の祭日、夏季、交通遮断、住居滅失など）

### (3) 介護休暇の取得 (令和6年度) 取得者はいませんでした。

### (4) 育児休業などの取得者数 (令和6年度中に新たに取得した職員数)

区分	取得可能期間	男性	女性
育児休業	子が3歳に達するまで	12人	15人
部分休業	子が小学校就学の始期に達するまで	0人	30人

## 5 職員の分限、懲戒

### (1) 分限処分

分限処分とは公務能率の維持向上に欠ける者などに対して行う処分で、令和6年度は「心身の故障」により29人に対し休職処分を行いました。

### (2) 懲戒処分

懲戒処分とは法令違反、信用失墜行為などに対して行う処分です。令和6年度は、法令に違反したとして1人に対して戒告処分、2人に対して減給処分を行いました。また、職務上の義務に違反し、または怠ったとして2人に対して戒告処分を行いました。

## 6 営利企業などへの従事許可

令和6年度は「報酬を得て事業もしくは事務に従事する場合」において、96件の許可をしました。

## 7 職員の研修

区分	対象	主な内容	受講者数など
階層別研修	第1部研修	新規採用職員	市長講話、人事制度、稻沢市のすがたなど
	第2部研修	2級昇格対象職員	地方公務員制度
	第3部研修	主任級職員	キャリアデザイン
	第4部研修	監督者・管理者	アカウンタビリティ（説明責任）、政策課題など
特別・専門研修	第5部研修	一般行政職など	メンタルヘルス、管理・監督者講演会、文書事務初任者
職場研修	第6部研修	一般行政職	OJT
派遣研修	第7部研修	一般行政職など	公的研修機関や民間研修機関への派遣

※受講者数などは延べ数です

## 8 職員の福祉および利益の保護

### (1) 愛知県市町村職員共済組合負担金 (令和6年度)

執行額	1人当たりの負担額
936,566,044円	1,029,193円

※一般会計、一般職に係る金額です

### (3) 健康診断の実施 (令和6年度)

定期健康診断受診者数は676人、人間ドック受診者数は1,042人、VDT健診受診者数は115人でした。

### (4) 公務災害 (令和6年度)

公務災害の認定は18件、通勤災害の認定は2件でした。



### (5) 安全衛生管理体制

安全や健康の確保と快適な職場環境形成などのため、安全衛生委員会を開催しています。令和6年度は市民病院、上下水道庁舎、環境センター、消防本部に係るものを除き12回開催し、職場巡回や公務災害の発生状況などを審議しました。

## 9 職員の退職管理

稻沢市職員の退職管理に関する条例および規則に基づき、退職の日から2年間は離職前5年間の職務に属するものに限り、職務上の行為をするように、またはしないよう要求・依頼することを禁止しています。

また、一定の職位以上で退職した者について、離職後2年間は再就職先などを届け出るよう義務付けています。

令和6年度は、課長職2件の届け出がありました。